

拜啓秋冷の候愈々御清勝の段斯道のため奉慶賀候扱て

御大禮後の新春たる昭和四年初頭に於て我が日本の工事技術を意義あらしむべく左記事項に關し御高見の一端を得て誌上の榮ご致可く存候間御多用申中ごは存候へども特に御配慮の程御依頼申上候

頓首

昭和三年十一月 日

東京丸ノ内

工事畫報社編輯部

一、日本の各種工事に關し今後改善を必要と認めらるゝ事項、又は現  
在既に改善せられつゝある事項

二、其他工事施工に關する各種の希望又は御感想等

右は高遠なる理想よりも日常平凡事に就ての御示教を得れば幸甚の次第に候  
尙ほ勝手乍ら御返信は十一月末迄に御願申上候、長文の記事は御隨意の用紙に記入  
被下度候

## 工事改善の緊要問題に對する各家の意見



工事の完全を期するには設計と施工と相共に完全でなくてはならない、然るに我國の實際に於て設計は歐米先進國に比して劣らないが工事の施工は甚しく劣つてゐる。設計した技術者が初めて工事現場に出て最も意外とする事は施工の不良なる點である。

良き技術者が自ら進んで現場に出でよ、自ら土方となり、自ら坑夫となつて見よ、或は自ら工事請負業者となれよ、而して日本の工事を幾分でも自らの理想に合致せしむるに努めよ、總ての技術家が唯徒らに卓上に安逸を

ムサボつてゐては日本の工事は不經濟極まりないものである。



我等は血と汗とに鍛へた技術の力が國の隅々に溢れる事を希望する、それが平和なる御代の榮でなくてはならない。



御大禮後の新春に際し工事畫報五週年を期し工事に眞剣の努力と理解を有せらるゝ各位に對し上の二間に就て示教を乞ふ事とした一月號から着信の順に掲載の豫定である。

(1) 日本の各種工事に對し今後改善を必要と認めらるゝ事項、又は現在既に改善せられつゝある事項

(2) 其他工事施工に關する各種の希望又は御感想等

(第一回着信順による)

東京市建築課技師 古茂田甲午郎

(1) 機械設備

工事用機械設備及び工具を専充分にとり入れ人間の手や頭のみによる仕事の困難を出来るだけ取除くべきである。

危険防止

工事中の危険に對する安全設備に關し十二分の注意を用ふべきである。

(2) 工人教育

一つの方法として活字が大きく頁數の少い理論に走らず且理論を離れざる冊子が各小題目に分けて數多く安價に世に出ることが望ましい。

(3) 請負制度及方法の改善

各職請取單價が合理的になる様に請負制度或は方法が改善されることが望ましい、之は大問題であり可なりの難問題ではある。

復興局工務課長 宮内義則

(1) 總て構造物の築造は最少の工費を以て最大の強度を得せしむる様に設計するのが原則であるが、我國現在の狀況では無性か憶病か強度の過大なるものを作つて平氣で居る場合が隨分ある。實際問題として少しく考究すれば工費一割安位を節約し得る場合が多い。此の心懸で今後總ての工事を施行すれば莫大の経費の節約を得るであらぶ。

工事を立派に仕上るには現場に於ける請負監督との融和が必要と思ふ。夫れには監督も請負の人格を今少しく尊重せねばならぬが、請負側も現場に付ける差配人を今少しく學問あり教養ある人にして欲しい。

大阪市土木部長 島重治

(1) (a) 基礎工事に關して締切矢板は從來の木材に代ふるに鐵矢板を以てする事。  
(b) 同上基礎杭に就ても木材より可成鐵筋コンクリート杭による事。

(2) 混凝土の練方を人夫任かせにするの嫌あり、殊に道路工事に於て然り、甚しきに至りてはセメントの効用を没却して顧みざるが如き亂暴なる練方を爲すものあるを見受くる事少からざるは遺憾なり。

工學博士 中山秀三郎

土木工事は自然力に直面し或は之れを順用し或は之れに對抗する場合多し、然るに此の方面的資料不充分なる爲め豫定の效果を收め得ざるもの渺なからず、今後一層此點に付き考慮研究を要望す。

工學博士 古川阪次郎

改善を必要と認める工事の種類多數なるを以て述べ難し。

警視廳建築課長 田中大作

(1) 建築工事の能率を機械力に依つて増加せんとする傾向が近時頓に著しくなつた様ですが、その操作に不躊のため之に起因する工事上の災害が少くないのであります、だから工事用機械に關する智識を普及することが必要かと考へます。

(2) 鐵骨又は鐵筋コンクリート構造の現状に就ては理論的方面の研究の方が進んでゐて其れを應用すべき實際的方面の研究が之に伴はざるやの感があるやうに考へられます、一二の例を擧ければ鐵骨工事に於ける接合方法や、コンクリート作成の場合に於ける水量の問題等であります。

東京高等工業學校教授 小林政一

(1) 建物の表面仕上中モルタル塗又は人造石塗につきては美觀上並に耐久上改善を急務とすべし。  
(2) 復興建築中隣家との間隔極めて少なるものを見受ける、震害の危険あり少くとも一尺以上は離隔したし。